

第2類医薬品

漢方製剤



中国の民間説話「白蛇伝」に登場する女性を伝統的な漢方のイメージとしてシンボルマークとしたものです。

服用に際しては、この説明文書を必ずお読みください。
また必要な時に読めるように大切に保管してください。

りゅう たん しゃ かん とう 竜胆瀉肝湯

エキス細粒G「コタロー」

商品番号

D142

本剤は、一貫堂・森道伯の創方による処方にもとづいてつくられたエキスを、細粒剤としたものです。

竜胆瀉肝湯エキス細粒G「コタロー」は、尿道や膀胱、外陰部などに炎症（充血、痛み、腫れ）のある場合に用いられます。漢方ではこの炎症を下焦の湿熱といっています。尿が濁ったり、排尿時に痛む、あるいは出しづる、その場合しばしば下腹部が重苦しいといった方、またそういう症状をよく繰り返すとか、ご婦人のおりもの（帯下）にも適しています。



使用上の注意



してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります）

次の人は服用しないでください

生後3カ月未満の乳児。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦または妊娠していると思われる人。
- (3) 胃腸が弱く下痢しやすい人。
- (4) 高齢者。
- (5) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
- (6) 次の症状のある人。
むくみ
- (7) 次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、腎臓病

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
間質性肺炎*	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。*
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続または増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください
下痢
4. 1ヵ月位服用しても症状がよくなる場合も服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください
5. 長期連用する場合には、医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

【効能・効果】

比較的体力があり、下腹部筋肉が緊張する傾向があるものの次の諸症：
排尿痛、残尿感、尿の濁り、こしけ

【用法・用量】

食前または食間に服用してください。
食間とは……食後2～3時間を指します。

年 齢	1回量	1日服用回数
大人（15歳以上）	1包 または 2.4g	3回
15歳未満7歳以上	2/3包 または 1.6g	
7歳未満4歳以上	1/2包 または 1.2g	
4歳未満2歳以上	1/3包 または 0.8g	
2歳未満	1/4包 または 0.6g	

（大入り剤に添付のサジは、大が1.0g、小が0.1gの計量用となっております）

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (2)1歳未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させてください。

【成分・分量】

成分・分量 本剤3包（7.2g）中		
トウキ……………1.2g	オウバク……………1.2g	ハマボウフウ……1.2g
シャクヤク……………1.2g	サンシシ……………1.2g	シャゼンシ……………1.2g
センキュウ……………1.2g	レンギョウ……………1.2g	カンゾウ……………1.2g
ジオウ……………1.2g	ハッカ……………1.2g	リュウタン……………1.6g
オウレン……………1.2g	モクツウ……………1.2g	タクシャ……………1.6g
オウゴン……………1.2g		

より抽出した水製エキス4.8gを含有しています。

添加物としてステアリン酸マグネシウム、トウモロコシデンプン、乳糖水和物、プルラン、メタケイ酸アルミン酸マグネシウムを含有しています。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。
（誤用の原因になったり品質が変わることがあります）
- (4)水分が付きますと、品質の劣化をまねきますので、誤って水滴を落したり、ぬれた手で触れないでください。
- (5)1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用してください。
（分包剤のみ）
- (6)湿気などにより薬が変質することがありますので、服用後は、ビンの中をよくしめてください。
（大入り剤のみ）
- (7)使用期限を過ぎた商品は服用しないでください。
- (8)ビンの「開封年月日」記入欄に、ビンを開封した日付を記入してください。
（大入り剤のみ）



湿気注意

本剤は生薬を原料としていますので、商品により多少色が異なることがあります。品質・効果に変わりはありません。

商品内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記にお願い申し上げます。

小太郎漢方製薬株式会社 医薬事業部 お客様相談室
大阪市北区中津2丁目5番23号 TEL06(6371)9106
受付時間 9:00～17:30(土、日、祝日を除く)

漢方薬ガイド
請求券



D142 A25

左のシールをハガキに貼って、お買求めの店名、住所、氏名、年齢、職業、電話番号、症状をお書きください。漢方薬と食薬を詳しく説明した、パンフレットをお送りいたします。

製造販売元 漢方をよりよく より多くの人に



小太郎漢方製薬株式会社

〒531-0071 大阪市北区中津2丁目5番23号
TEL 06 (6371) 9106